

# 日本大学三島高等学校 同窓会会報

第 35 号

平成 18 年 3 月 1 日  
静岡県三島市文教町 2  
日大三島高校同窓会 発行



## 御挨拶

会長 久保田 光

第1期生・(有)久保田事務所  
代表取締役 (神奈川県小田原市)

早春の候、日本大学三島高等学校同窓会会員の皆様におかれましては、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、会員各位の同窓会活動におかれましては、毎々、格別のご高配を賜わり有難く厚くお礼申し上げます。

さて、昨年十月本校同窓会総会におきまして、同窓会会長を仰せつかり 2 年目を迎えました。この期にその成果と今後の方針をお知らせ申し上げ、皆様のより一層のご尽力を賜わりたいと思い、会員の皆様にご報告申し上げ、初期の目標の完遂及びその達成を覚悟する次第です。

先づ昨年は、同窓会の組織の充実を図るため、支部の活動がどのように活性化するかに重点を置き、各支部の総会に出席させていただき、その活動状況を把握して参りました。その結果各支部も支部長を筆頭に、その地域の特色を出し、中には富士支部は日本大学富士桜門会と協同で地域の皆様に母校の紹介並びに活動状況を浸透させる試みも行われました。また小田原支部はその担当範囲が広く、大変であったようですが地元新聞、及び地域商店街の宣伝放送を使用し、母校の宣伝並びに新会員の発掘を試み総会開催場所も小田原市の歴史が凝縮されている報徳会館で開催され、歴史と文化を伝えながら催されました。

会員各位のその努力を見るにつけ、今後に於ける同窓会活動に寄与する確かな姿を見たものでした。またその他の支部もそれぞれ企画・立案し実行しております。

またこの各支部活動に加えて裾野支部が設立準備され会議を重ね本年三月に正式に生声を擧げることとなり我々役員の期待通り、十支部（三島・田方・沼津・熱海・小田原・裾野・御殿場・富士・富士宮・静岡）が全部揃うこととなり、母校を取り巻く環境が整うものと役員一同喜んでお

ります。

この様な現状から、私が着任した時にお約束させていただいた本校事務局の充実とその実施方法と、各支部との連携が着実に發揮し有形無形に今後細かな取り決めを実施しようと思っております。

それでは、今後この組織をどのように運営し、その成果を立証し着任当時会員の皆様にお約束申し上げた知恵・勇気・親睦・融和を基にした会員皆様の期待に添う様にするためには、このような要素を加味し同窓会のあるべき姿にできるだけ近づける方法を考え実行してみたいと思っております。是非皆様方のご意見を会議に持ち込み多数のご出席をお願い申し上げ、任期中に整理し実行しようと思っております。

同窓会の活動状況は以上の通りでございます。

また加えてこの目標以外に母校が近年 50 周年を迎えます。この件に伴い同窓会に対し学校からの要望、要請に対処するための会議を起し、ご援助の方法を討議しなければなりません。会員各位のお力添えをお願い申し上げ立派に 50 周年が迎えられますようその基礎固めも主眼に置こうと思っております。

終りにあたり、今年 1 年間が私の任期の最後の集大成として会員各位のご協力をお願い申し上げ、各支部の多いなる活性化を期待し、以って素晴らしい結果を得られるよう決意する次第です。

皆様のご理解とご鞭撻をお願い申し上げ、あわせて母校と同窓会の発展を祈り、会員各位のご健勝とご多幸を祈念し同窓会活動への変わらぬご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

平成 18 年 2 月吉日





## 同窓の絆

校長 高桑 豊

同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝にてご活躍のことと存じます。日頃から母校の教育振興と在校生に対する温かいご助言やご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

第9代北島校長の後任として、平成17年4月1日付で就任いたしました。

教育の真価を問われる時代を迎え、今まででは生徒、教師、保護者の3者を中心に運営されていましたが、さらに同窓生、特に地域在住の同窓生の声を学校運営に反映していくと考えております。同窓生の皆様が日本大学三島高等学校の卒業生であることを心から誇りに思っていただけるような学校づくりに努力していく所存です。旧に倍して、ご指導ご鞭撻くださいますようお願い申し上げます。

第46期生896名の皆さんは卒業証書を手にしたと同時に、同窓会会員となります。母校となる本校は創立47年たちました。創立以来、地域に開かれた日本大学付属高校としてその役割を果たしながら、地元と交流を図り、基盤を固めてきました。首都圏とは異なり地方で発展していくためには地域社会にしっかりと根を張って行かねばなりません。

ません。その存在を確かなものとするべく、先輩たちがあらゆる分野で活躍しています。先輩たちが努力して築いた歴史をさらに発展させてください。皆さんは今まさに、人生における大きな飛躍をしようとしています。「人間至る處青山あり」で自分の能力や素質に合った進路で十分に力を發揮し、かつ有用な人材となるよう、卒業後も健康でさまざまな分野において活躍されることを心からお祈りいたします。

さて、皆様ご存知の通り、本校は3年前中学校が開校し新たな歴史が始まりました。中学1年生から高校3年生まで揃った本年度、晴れて中学校第1期生55名を送り出す時節となりました。中学校の卒業生は4月から中高一貫教育の後半である高校生活がスタートします。基礎学力の充実を中心として、それぞれの能力を最大限引き出す教育を実践します。本校の新しい伝統の担い手として着実に前進してくれることを願っています。

近年、同窓生である両親が子どもに対して本校進学を積極的に薦め、兄弟姉妹で本校に学ぶ生徒が多く目につくようになりました。大変光栄なことだと思います。親から子へ、子から孫へと受け継がれていく学校づくりは本校の理想であります。子どもが日大三島高校進学を切望し、親が子に自信を持って薦める学校づくりを目指していく所存です。今後とも、同窓生の皆様には母校に学ぶ後輩に対するご理解とご支援をお願いいたします。

## お知らせ

高等学校第10代校長（中学校第2代校長）として、教頭であられた高桑豊先生が、平成17年4月1日付をもって就任されました。同窓生一同、先生のご活躍をお祈り申し上げます。

## 平成17年度 事業報告

1. 総会 平成17年10月21日 グランドホテル三島
  - (1) 会長挨拶 久保田 光
  - (2) 校長 高桑 豊先生挨拶
  - (3) 議事（事業報告・決算報告・事業計画・予算案・規約改正・役員承認・その他）
  - (4) 懇親会
2. 幹事会
  - (1) 平成17年5月26日 母校大会議室 役員会  
事務局拡充、裾野支部、新校舎寄付の件
  - (2) 平成17年6月15日 母校大会議室 幹事会  
事務局の役割分担、裾野支部、新校舎寄付の件
  - (3) 平成17年9月7日 母校大会議室 幹事会総会、役員規約改正、裾野支部、新校舎寄付の件
  - (4) 平成18年1月11日 母校校長室 役員会 入会式、会報、新年・女子幹事会、静岡支部の件
  - (5) 平成18年2月3日 高田屋 新年幹事会・女子部会入会式、会報、静岡支部の件
3. 事業
  - (1) 平成17年6月 同窓生への会報発送 46,900通

- (2) 平成18年2月25日 第46期生入会式 母校8号館  
表彰・奨学金、岩沢有里子・蛭海洋平  
奨励金、放送部  
記念講演 将棋プロ棋士 瀬川晶司氏（四段）  
テーマ「挫折してもあきらめなければ夢は叶う」
4. 支部
  - (1) 三島支部 平成17年5月27日 三島グランドホテル
  - (2) 富士支部 平成17年4月16日 富士ハイツ  
平成17年度8月28日  
チャリティーコンサート ロゼシアター
  - (3) 静岡支部 平成17年5月27日 ブケ東海静岡
  - (4) 熱海支部 平成17年4月20日 ホテルサンミキ俱乐部
  - (5) 沼津支部 平成17年6月17日 ライオン 他3回
  - (6) 富士宮支部 平成16年12月4日 魚活
  - (7) 御殿場支部 平成17年6月11日 ホテル御殿場館21
  - (8) 裾野支部 平成17年7月14日 準備会他2回 势力
  - (9) 田方支部 平成17年9月17日 源氏
  - (10) 小田原支部 平成17年10月15日 報徳二宮神社会館
5. 各期、各部その他
  - (1) 第1期の会 平成17年11月12日 伊豆長岡はなぶさ
  - (2) テニス部OB会 平成17年11月6日 母校8号館



新入会員を迎える

夢実現のための  
第一歩

木下拓史

(第35期)

卒業おめでとう。みんなはこれからいろいろな夢を見つけ、実現させていくでしょう。夢を作ることは簡単ですが、大きいものほどその実現は難しいものです。しかし自分自身の手で実現させたときの喜びは何事にも代えがたいものです。その夢の実現のための第一歩としてまず次の3つを考えてください。

夢を具体的に現実的に考えます（やりたいこと）。次に自分自身をしっかりと把握して現状ではどこまでできるのか考えます（できること）。最後に、夢と現状との間に隔たりがあれば、それをうめる為にやらなければならぬことを見つけ出します（すべきこと）。

人の成功の影には努力があると言われます。楽して夢の実現は難しいのです。すべきことをしっかりと実行して、あとは頑張るだけだね！己を信じて突き進め！

頑張れ、同窓生！

## クラス幹事

1組	小見山	暁	13組	野	口	直	希
2組	秋山	尚毅	14組	右原	孝	勘	一
3組	勝又	慎司	15組	山本	圭	介	代
4組	村田	悠	16組	宍倉	寛	人	弘
5組	大川	和基	17組	望月	智	隆	一
6組	矢部	寛仁	18組	市野	友	教	一
7組	高梨	圭輔	19組	田中	真	理	一
8組	小川	泰斗	20組	柏木	優	花	一
9組	青木	健	21組	斎藤	壮	太	一
10組	榊原	彩	22組	宮田	翔	平	一
11組	石田	雄基	23組	松田	一	生	一
12組	服部	鷹彦	24組	市川	直	美	一

以上の人たちが平成17年度卒業生のクラス幹事に選ばれました。将来において、クラス会などを聞くときには、以上の幹事さんを中心として協力しておこなってください。皆さんのがぞれのクラスが、大切な思い出です。ご多幸とご活躍を祈ります。

## 各支部長一覧

支部名	三島	田方	沼津	御殿場	富士宮	静岡	熱海	小田原
氏名	藤幡俊量	内田敏明	今井信之	高杉忠	日置信弘	秋山一雅	滝寿美代	谷口俊司
住所	三島市東本町二一四一三三	伊豆の国市吉田八三九一四	沼津市市場町一〇一	駿東郡小山町古城四四	富士市厚原二一六九一一	富士宮市浅間町四一一五	静岡市清水区月見町五七	熱海市上多賀九二〇一
TEL	(〇五五) 九七二一三九五	(〇五五八) 七六一三三三七	(〇五五) 九三一七八七八	(〇五四四) 七六一三四八四	(〇五四五) 七一一〇一六六	(〇五四四) 二六一三八四七	(〇五四三) 五三一六〇三九	(〇四五七) 六八一四〇二三

※裾野支部が平成18年3月に発足します。

## 同窓会入会式

記念講演 将棋プロ棋士  
瀬川晶司四段を迎えるテーマ「挫折しても  
あきらめなければ夢は叶う」

恒例になっている同窓会入学式が平成18年2月25日(土)に母校8号館でおこなわれる。入学式の後は、これまた恒例となっている記念講演会がおこなわれる。今年は、今将棋会で話題の人、瀬川晶司四段を迎える会となる。テーマは「挫折してもあきらめなければ夢は叶う」である。瀬川氏は強い人である。強いがゆえにサラリーマンからプロ棋士となった。なぜそんなに強く話題を呼ぶのだろうか。高等学校を卒業する者にはこれまた強い関心と魅力がある。

『近代将棋』2006年2月号  
表紙・瀬川晶司 四段

(平成18年2月17日 記)



## 高等学校教頭に 作山隆先生が就任

平成17年4月1日付をもって、作山隆先生が就任されました。担当教科は英語です。日大藤沢高校より転任されました。先生のご健闘を同窓一同お祈りいたします。



## 中学校教頭に 永井旭先生が就任

平成17年4月1日付をもって、永井旭先生が就任されました。担当教科は英語です。先生は昭和42年4月1日に日大三島高校に奉職されました。先生のさらなるご活躍をお祈りいたします。

### 母校1期生 同窓会開催

副会長 田中哲雄

平成17年11月12日・13日、伊豆長岡温泉「はなぶさ」に於て約20年ぶりに同窓会を開催致しました。

参加者は恩師の桑山、高杉、田中、谷口、中神各先生の5名、同期生44名が参加致しました。

参加者は62才から77才迄の年齢の人が集いました。先生方もお元気で外見では一期生とどちらが先生かわからない程の人も多くおりました。

一次会は午後6時から9時迄、二次会は午後11時迄延々と行なわれ、恩師も生徒も44年前にタイムスリップし、



昔話に花が咲き和氣藹々（あいあい）と大変楽しいひと時を過す事ができました。

式のセレモニーの中で、恩師、同期生の故人を偲び「默禱」（もくとう）をし、ご冥福を祈りました。最後に互いの再会を期し閉会となりました。

### 田方支部会をひらく 支部長 内田敏明

田方支部会を、平成17年9月17日（土）、いつもの通り、田京の「源氏」でひらきました。田方支部の場合は、細くともしっかりと絆を大切にして、永くつき合つていこうというところに、その目的があります。そしてこのことは、まさに同窓会の真のあり方であるとも思っています。今回は、特に新校長となられました高桑豊先生もご出席くださいました。いつものメンバーが集まり、日頃の近況などが話題となり、時間の経過するのも忘れて語り合うことができました。1年後にまた会いたいものだと思っています。



### 同窓会活動（総会・幹事会・支部会・同期会・クラス会）

同窓会活動の基本は、何といっても同窓生同士の親睦をはかる、というところにあります。その具体的現われとして、本号2ページの事業報告、また4ページの同期会や支部会報告で記されているような活動があります。3ページには各支部長が載せてありますが、必ずしも支

部活動のみにとらわれることなく、様々な立場から同窓生としての日頃からのつき合いを大切にしてください。

特に、同期会やクラス会などを開いた時には母校同窓会事務局までご一報ください。もちろん、支部会開催においても、代表者の方が原稿をお寄せください。

## ご定年によって退職される先生方



中島 保先生



市川 紀子先生



安藤 正美先生



小俣 富洲先生

中島保先生は、昭和44年4月1日に奉職され、平成17年6月15日付をもって退職されました。先生は理科を担当し、化学一筋に指導されました。また、理科主任・学年主任・進路指導主任などの校務もこなされました。

市川紀子先生は、昭和39年4月1日に奉職され、平成17年6月16日付をもって退職されました。先生は家庭科を担当されました。楽しい調理実習などを思い出す同窓生も多いことでしょう。校務としては、教務部・生徒会指導部・生徒相談室などの任を務められました。

安藤正美先生は、昭和38年4月1日に奉職され、平成17年10月22日付をもって退職されました。教科は国語で文学と人生論を交えた授業を展開されました。校務としては、主に教務部・生徒会の仕事をされました。

小俣富洲先生は、昭和40年4月1日に奉職され、平成18年2月17日付をもって退職されました。先生は理科を担当し、物理を教えられました。校務としては、生活指導部・教務部・保健衛生部・図書部などで仕事をされました。

以上四名の先生方が、平成17年度中にめでたく定年によって退職されました。多くの同窓生が懐しく思い出されることと思います。先生方の今後の新たな人生が幸多きものでありますよう、同窓生一同心よりお祈り申し上げます。

### お知らせ

中学校教頭でありました、渡辺博夫先生が平成17年4月1日付をもって、日本大学豊山高等学校教頭として転任されました。先生のさらなるご活躍をお祈りいたします。

### 思い出

## 下学上達

安藤 正美

昭和38年の4月、春の陽に耀う桜の花に迎えられ、本校に赴任して以来40有余年。

平成17年10月22日を以て無事定年を迎えることとなりました。

目を閉ざると想い出の数々が脳裏をかすめ感慨一入のものがあります。

徒然草の文章にある如く、ものごとの始めと終りの出来事は特にその思いが強いようです。

はじめて担任をした2年10組の生徒諸君の顔は現在でも沢山浮かんで参ります。

快活でチームワークがあり、程々の節度を保った良いクラスでした。開校して5・6年目、草創期の情熱と初々しさいうものがたたえられていて忘れられません。現在も幾人かの諸君と集まり、1泊旅行などをして旧交をあたためております。立派な社会人として大成した姿を見するのが無上の喜びでもあるわけです。

また、近くは平成17年の12月、現在大学4年生の諸君（か

つての世界史クラス）が、私の退職を知り三島市内でお祝いの会を開いて下さいました。彼らとは高校1年生の頃から都合で7年間のつき合いでしたから、その成長ぶりに目を見張りました。

文化会館の前でひとりひとりと握手をして別かれましたが、手の温みは今も残っております。

「教えることは学ぶこと」とは実に言い得て妙ではあります、諸先生方はもちろんのこと生徒のみなさんにも多くのものを学ばせて戴きました。

日大三島高校での40有余年はそのまま私の財産であり、出会いのひとつひとつは終生私の心にちりばめられ、光を放つことと思っております。

今後とも、日本大学三島中学校・高等学校が内容の充実を以て発展されますように心からお祈り申し上げます。そのためにも同窓会の各支部を中心に多くの同窓生の結集を促し、本校を支えて下さることを願って止みません。

森の木々芽吹き光れる学び舎に  
チョーク軋ませ授業終へたり

# 日本大学三島高等学校同窓会規約

## 第三節 支部会

### 表彰規定

#### 第十三條 第十四条

本会は各地区に支部会を設け、本会の目的達成の推進を図る。支部の運営については、本規約に準じ細則は各支部によるものとする。

#### 第四節 事務局

#### 第十五条 第十六条

事務局は幹事会のもとで本会運営を円滑ならしめるよう務める。事務局は幹事会より委嘱された者をもって構成する。

#### 第十七条 第十八条

編集委員会は幹事会に所属し、原則として年一回の会報発行、その他、本会運営上、必要な広報の任にあたる。編集委員会は幹事会より委嘱された者をもって構成する。

#### 第十九条 第二十条

本会は左記の役員を置く。会長一名、副会長若干名、幹事長一名、副幹事長二名、常任幹事（支部会の代表者）、幹事（各期の代表者）、女子部幹事（若干名）、会計監査二名。会長は幹事会の推薦により、総会の決議をもつて選出する。会長は本会を統理し、副会長はこれを補佐する。

#### 第二十一条 第二十二条

幹事長は幹事会を代表し、本会運営の責任を負う。副幹事長は幹事長を補佐する。

#### 第二十三条 第二十四条

幹事は各卒業学年の代表者が当たり、学年の意見を代弁し併せて会務を分担する。但し、幹事長は幹事長を補佐する。

#### 第二十四条 第二十五条

常任幹事は各地区支部会の代表者が当たり、地区の意見を代弁し併せて会務を分担する。会計監査は総会において選出し、経理の監査にあたり、総会にその旨を報告し承認をうける。

#### 第二十六条 第二十七条

幹事長は幹事会を代表し、その任にあたる。任期は二年とする。但し、重任はさまたげない。

#### 第二十七条 第二十八条

正会員は卒業時に終身会費一円を納入する。

#### 第二十八条 第二十九条

本会の会計年度は四月一日より翌年三月三十一日までとする。

#### 第二十九条 第三十一条

本会に貢献したものは会長が幹事会の議により、総会の承認を得、これを表彰することができる。

#### 第三十一条 第三十二条

会員として名誉を毀損する行為があつたときは、会長が幹事会の議を経て総会の承認をえ、これを除名することができる。

#### 第三十二条 第三十三条

本会に顧問をおくことができ、顧問は会長がこれを委嘱し、本会運営上の諮問に応える。

#### 第六章 第三十三条

規約の改廃については幹事会の議により、総会の承認をえて行なう。

#### 第三十四条 第三十五条

制度施行昭和三十六年三月一日改正施行昭和四十七年四月一日改正施行昭和五十三年四月三十日改正施行平成十四年十月十九日改正施行平成十七年十月二十一日改正施行平成十七年十月二十一日

#### 第十二条

幹事会は幹事長一名、副幹事長二名、庶務・会計各二名、その他、必要とする役職を置き幹事会の互選により選出する。

幹事会に常任幹事会を設ける。常任幹事会は幹事会の役職員ならびに常任幹事によつて構成され、必要により幹事会にかえることができる。

幹事会は本会運営上、必要と認めた場合に臨時に特別の機関を設けることができる。

幹事会には幹事長一名、副幹事長二名、庶務・会計各二名、その他、必要とする役職を置き幹事会の互選により選出する。

幹事会に常任幹事会を設ける。常任幹事会は幹事会の役職員ならびに常任幹事によつて構成され、必要により幹事会にかえることができる。

幹事会は本会運営上、必要と認めた場合に臨時に特別の機関を設けることができる。

#### 前文

本規定は日本大学三島高等学校同窓会規約第五章三十条に基づき、その適用細則を定めたものである。

#### 第一条

本会々員にして、社会的に顕著な業績をあげた者に対し、所定の手続きを経て表彰することができる。

#### 第二条

日本大学三島高等学校に在籍する者で、将来、國家社会に貢献し、母校及び本会の発展に寄与できる有為な人物及び団体に対し、奨学生又は奨励金を支給することができる。

#### (一)

奨学生の支給をうける者は、最終学年に在籍し、在籍期間中、学業成績・人物・自治活動・健康に優れ有為な人物として学校長より推薦された者とする。ただし、奨学生は一名を原則とする。

#### (二)

奨励金の支給をうける団体は、生徒会所属の団体で、顕著な業績をあげ更に一層の充実・発展が期待されるものとして、学校長より推薦された団体とする。ただし奨励金は一団体を原則とする。

#### 第三条

第一条、第二条(一)、(二)の表彰式は、年度末とし、総会または入会式に行う。本規定は昭和五十二年二月十二日より施行する。